

2. 人 □

1

人口と世帯の推移

各年10月1日現在

年 次		面積 (km ²)	世帯数	人 口			性 比 (女=100)	1 世 帯 当たり人員	人口密度 (1km ² 当たり)
				総数	男	女			
昭和45年	下妻市	61.63	6,227	27,699	13,404	14,295	93.8	4.4	449.4
	千代川村	19.39	1,695	7,813	3,807	4,006	95.0	4.6	402.9
50年	下妻市	61.63	6,886	29,235	14,312	14,923	95.9	4.2	474.4
	千代川村	19.39	1,809	8,126	3,961	4,165	95.1	4.5	419.1
55年	下妻市	61.63	7,527	30,731	15,091	15,640	96.5	4.1	498.6
	千代川村	19.39	1,914	8,606	4,248	4,358	97.5	4.5	443.8
60年	下妻市	61.63	8,203	32,642	16,149	16,493	97.9	4.0	529.6
	千代川村	19.39	2,024	8,864	4,400	4,464	98.6	4.4	457.1
平成2年	下妻市	61.04	9,131	33,731	16,825	16,906	99.5	3.7	552.6
	千代川村	19.84	2,126	8,973	4,449	4,524	98.3	4.2	452.3
7年	下妻市	61.04	10,532	36,115	18,180	17,935	101.4	3.4	591.7
	千代川村	19.84	2,419	9,351	4,675	4,676	100.0	3.9	471.3
12年	下妻市	61.05	11,432	37,008	18,506	18,502	100.0	3.2	606.2
	千代川村	19.83	2,627	9,536	4,802	4,734	101.4	3.6	480.9
17年	下妻市	61.05		36,895	18,323	18,572	98.7	3.1	604.3
	千代川村	19.83	2,779	9,540	4,804	4,736	101.4	3.4	481.1
18年	下妻市	80.88	14,856	46,188	23,035	23,153	99.5	3.1	571.1
19年	下妻市	80.88	14,975	46,001	22,965	23,036	99.7	3.1	568.8
20年	下妻市	80.88	15,077	45,594	22,802	22,792	100.0	3.0	563.7
21年	下妻市	80.88	15,228	45,437	22,711	22,726	99.9	3.0	561.8
22年	下妻市	80.88	14,890	44,987	22,418	22,569	99.3	3.0	556.2
23年	下妻市	80.88	14,819	44,527	22,217	22,310	99.6	3.0	550.5
24年	下妻市	80.88	14,916	44,125	22,047	22,078	99.9	3.0	545.6
25年	下妻市	80.88	15,079	43,829	21,923	21,906	100.1	2.9	541.9
26年	下妻市	80.88	15,203	43,511	21,790	21,721	100.3	2.9	538.0
27年	下妻市	80.88	15,036	43,293	21,603	21,690	99.6	2.9	535.3
28年	下妻市	80.88	15,250	42,996	21,464	21,532	99.7	2.8	531.6
29年	下妻市	80.88	15,415	42,705	21,379	21,326	100.2	2.8	528.0
30年	下妻市	80.88	15,664	42,309	21,202	21,107	100.5	2.7	523.1
令和1年	下妻市	80.88	15,798	41,964	21,081	20,883	100.9	2.7	518.8
2年	下妻市	80.88	16,021	41,638	20,876	20,762	100.5	2.6	514.8

資料：1. 昭和35年・40年・45年・50年・55年・60年・平成2年・7年・12年・17年・22年・27年—国勢調査

2. 1以外は茨城県常住人口調査（茨城県統計書・茨城県統計年鑑、茨城県の人口と世帯）

※ 平成18年から旧下妻市と旧千代川村との合併後の数値による

2

常住人口による町・丁・字別人口及び世帯数

令和2年4月1日現在(単位:人、世帯)

区 分	人 口			世帯数	区 分	人 口			世帯数
	総 数	男	女			総数	男	女	
総 数	41,667	20,900	20,767	15,832	鵜波ノ江地区	2,235	1,110	1,125	704
下 妻 地 区	10,085	4,971	5,114	4,025	本 田	276	139	137	93
陣 屋	268	129	139	116	久 目	87	41	46	32
栗 山	444	206	238	206	東 宿	178	85	93	59
西 町	351	174	177	152	下 宿	105	47	58	40
上 宿	232	109	123	84	上 宿	102	51	51	37
相 原 山	354	174	180	141	西 宿	135	65	70	45
坂 本	662	352	310	288	福 代 地	109	50	59	25
本 宿	354	174	180	132	牧 本	194	98	96	71
本 城 町	389	201	188	177	神 明	234	122	112	61
小 野 子	255	115	140	116	下 宮	131	71	60	40
小 野 子 町	268	130	138	115	筑 波 島	154	75	79	46
旭	80	40	40	35	数 須	139	70	69	43
大 町	995	468	527	402	下 田	68	33	35	20
峰	330	166	164		貝 越	122	58	64	37
三 道 地	63	25	38	24	中 郷	86	40	46	23
新 町	260	131	129	98	宇 坪 谷	115	65	50	32
砂 沼 新 田	210	102	108	94	上 妻 地 区	6,907	3,446	3,461	2,644
上 町	337	156	181	133	黒 駒	701	364	337	291
仲 町	455	216	239	191	江	1,199	609	590	450
横 町	195	94	101	97	平 方	292	145	147	92
下 町	112	62	50	43	尻 手	57	30	27	19
不 動 宿	116	55	61	38	渋 井	86	42	44	24
下 子 町	165	90	75	69	桐 ケ 瀬	305	153	152	88
新 屋 敷	82	38	44	38	赤 須	205	107	98	74
田 町	975	505	470	382	前 河 原	950	466	484	385
長 塚	1,402	678	724	554	半 谷	1,773	875	898	709
石 の 宮	255	130	125	106	南 原	459	232	227	205
本 宿 町	476	251	225	194	大 木	830	416	414	306
大 宝 地 区	4,788	2,445	2,343	1,763	ラ ポ ー ル	50	7	43	1
大 宝	414	210	204	137	総 上 地 区	3,141	1,570	1,571	1,274
北 大 宝	778	399	379	271	小 島	1,232	623	609	552
平 川 戸	149	70	79	48	二 本 紀	359	183	176	108
横 根	278	143	135	88	今 泉	668	342	326	298
坂 井	174	87	87	53	中 居 指	299	144	155	94
比 毛	62	31	31	10	袋 畑	106	38	68	24
堀 籠	353	170	183	141	東 古 沢	206	100	106	82
大 串	543	270	273	188	西 古 沢	271	140	131	116
平 沼	425	249	176	189	豊 加 美 地 区	2,484	1,211	1,273	864
福 田	504	252	252	184	加 養	1,147	560	587	423
下 木 戸	1,029	548	481	453	亀 崎	102	51	51	36
愛 宕 園	79	16	63	1	新 堀	260	131	129	99

令和2年4月1日現在(単位:人、世帯)

区 分	人 口			世帯数	区 分	人 口			世帯数
	総数	男	女			総数	男	女	
樋 橋	220	108	112	61	下 栗	330	146	184	78
肘 谷	133	69	64	45	本 宗 道	594	299	295	233
山 尻	267	133	134	86	宗 道	1,124	562	562	441
谷 田 部	68	36	32	29	見 田	185	104	81	65
柳 原	241	120	121	84	唐 崎	238	124	114	80
加 養 の 里	46	3	43	1	長 萱	123	64	59	41
高道祖地区	3,446	1,805	1,641	1,363	伊 古 立	51	26	25	16
本 田	681	359	322	255	原	707	357	350	247
原	964	492	472	410	羽 子	157	83	74	77
中 台	1,237	652	585	476	鎌 庭	1,187	599	588	431
小 渡	365	204	161	135	新 宿	132	58	74	62
東 原	199	98	101	87	別 府	470	245	225	152
千代川地区	8,581	4,342	4,239	2,946	皆 葉	870	464	406	337
大 園 木	216	118	98	71	五 箇	289	151	138	117
砂 子	182	88	94	63	村 岡	372	197	175	
亀 崎	54	27	27	16	鬼 怒	503	257	246	144
鯨	426	211	215	137	さ くら 館	29	3	26	1
田 下	317	156	161	136	はなみずきの杜	25	3	22	1

資料：市民課

用語解説



常住人口とは・・・？

調査時において調査の場所に常住している人口をいう。
 日本では、1950年以降の国勢調査に採用されてきた人口の概念である。ここで、「常住している」とは、原則として、1955年以降の国勢調査の定義によれば、1つの住居に3ヶ月以上(1950年国勢調査では6ヶ月以上)にわたって住んでいるか、あるいは3ヶ月以上(1950年国勢調査では6ヶ月以上)にわたって住むことになっていることをいう。

資料：「統計小事典」より抜粋

3

年齢(各歳)男女別人口

令和2年1月1日現在(単位:人)

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
0～14	5,073	2,599	2,474	25～29	1,852	1,025	827
15～64	24,834	13,021	11,813	25	372	218	154
65～	11,938	5,379	6,559	26	318	140	178
0～14(%)	12.1	12.4	11.9	27	355	207	148
15～64(%)	59.3	62.0	56.7	28	397	230	167
65～ (%)	28.5	25.6	31.5	29	410	230	180
0～4	1,452	739	713	30～34	2,126	1,169	957
0	257	141	116	30	421	225	196
1	259	123	136	31	432	225	207
2	309	156	153	32	414	236	178
3	308	155	153	33	417	244	173
4	319	164	155	34	442	239	203
5～9	1,711	904	807	35～39	2,395	1,266	1,129
5	328	163	165	35	486	268	218
6	342	172	170	36	517	268	249
7	324	172	152	37	440	212	228
8	370	200	170	38	474	247	227
9	347	197	150	39	478	271	207
10～14	1,910	956	954	40～44	2,927	1,580	1,347
10	353	168	185	40	570	319	251
11	385	207	178	41	602	310	292
12	384	200	184	42	567	321	246
13	405	198	207	43	582	302	280
14	383	183	200	44	606	328	278
15～19	2,153	1,115	1,038	45～49	3,222	1,668	1,554
15	409	215	194	45	598	321	277
16	436	220	216	46	686	335	351
17	415	207	208	47	656	346	310
18	461	253	208	48	614	320	294
19	432	220	212	49	668	346	322
20～24	2,007	1,083	924	50～54	2,690	1,353	1,337
20	432	220	212	50	580	292	288
21	452	232	220	51	579	295	284
22	442	244	198	52	592	301	291
23	338	193	145	53	417	204	213
24	343	194	149	54	522	261	261

令和2年1月1日現在(単位:人)

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
55～59	2,576	1,291	1,285	70～74	2,898	1,425	1,473
55	557	280	277				
56	496	245	251	75～79	2,134	1,009	1,125
57	513	257	256				
58	510	252	258	80～84	1,550	658	892
59	500	257	243				
				85～89	1,162	432	730
60～64	2,886	1,471	1,415				
60	566	293	273	90～94	691	173	518
61	532	271	261				
62	558	266	292	95～99	199	34	165
63	609	305	304				
64	621	336	285	100～	29	8	21
65～69	3,275	1,640	1,635				
65	602	288	314	年齢不詳	16	14	2
66	647	315	332				
67	653	337	316				
68	698	335	363	0			
69	675	365	310	総 数	41,861	21,013	20,848

※総数は年齢不詳分を含む。年齢別割合は年齢不詳を除いて算出

資料：茨城県の人口

記事

出生率の動向

母の年齢階級別出生率をみると、子どもを最も多く産んでいた25～29歳代が1970年代後半以降低下した反面、30歳代が上昇し、2005年には30～34歳代の出生率は25～29歳を上回り、晩産化が進んでいるとみられる。

合計特殊出生率（15～49歳の女性1人当たりの産む子どもの数）は1950年に3.65であった。60～70年代後半は、丙午（ひのえうま）の影響による66年の1.58を除いては、2.0～2.1の水準で推移していたが、その後低下し、75年は1.91と1人台となり、2005年には1.26にまで低下した。それ以降は緩やかな上昇傾向となり、15年には1.45まで回復したが、16年は1.44とやや低下し、17年は1.43、18年は1.42と3年連続で低下した。出生数は、16年に97.7万人と統計を取り始めてから初めて100万人を割った。

国連の19年推計による15-20年の合計特殊出生率をみると、人口5000万以上の国のなかで日本は1.37で、イタリア（1.33）、韓国（1.11）を上回っているが、イギリス（1.75）、アメリカ（1.78）、フランス（1.85）などよりも低く、先進国のなかでも低い水準にある。

資料：「統計で見る日本2020」より抜粋

4

人口動態の推移

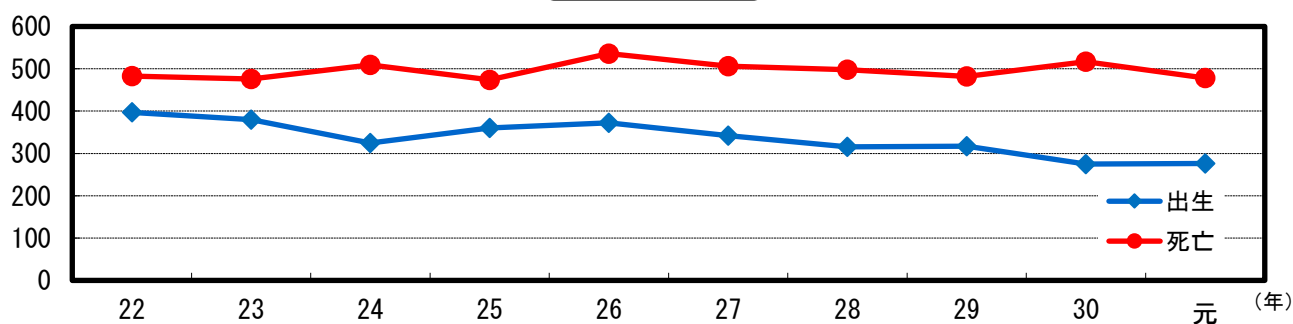
各年1月1日～12月31日現在(単位:人)

区 分		平成22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	
自然動態	出 生	総数	397	380	325	360	372	342	316	317	275	276
		男	218	211	171	183	185	174	155	165	126	150
		女	179	169	154	177	187	168	161	152	149	126
	死 亡	総数	483	476	509	474	536	506	498	482	517	478
		男	262	258	272	244	277	262	260	247	266	252
		女	221	218	237	230	259	244	238	235	251	226
	自 然 増減数	総数	△ 86	△ 96	△ 184	△ 114	△ 164	△ 164	△ 182	△ 165	△ 242	△ 202
		男	△ 44	△ 47	△ 101	△ 61	△ 92	△ 88	△ 105	△ 82	△ 140	△ 102
		女	△ 42	△ 49	△ 83	△ 53	△ 72	△ 76	△ 77	△ 83	△ 102	△ 100
社会動態	転 入	総数	1,764	1,592	1,752	1,565	1,600	1,765	1,890	1,917	1,927	1,880
		男	933	908	961	886	917	1,052	1,118	1,131	1,155	1,190
		女	831	684	791	679	683	713	772	786	772	690
	転 出	総数	1,909	1,916	1,926	1,790	1,788	1,873	1,970	1,891	2,222	2,074
		男	1,024	1,034	1,002	985	1,006	1,068	1,101	1,043	1,277	1,272
		女	885	882	924	805	782	805	869	848	945	802
	社 会 増減数	総数	△ 145		△ 174	△ 225	△ 188	△ 108	△ 80	26	△ 295	△ 194
		男	△ 91	△ 126	△ 41	△ 99	△ 89	△ 16	17	88	△ 122	△ 82
		女	△ 54	△ 198	△ 133	△ 126	△ 99	△ 92	△ 97	△ 62	△ 173	△ 112
人 口 増 加		総数	△ 231	△ 420	△ 358	△ 339	△ 352	△ 272	△ 262	△ 139	△ 537	△ 396
		男	△ 135	△ 173	△ 142	△ 160	△ 181	△ 104	△ 88	6	△ 262	△ 184
		女	△ 96	△ 247	△ 216	△ 179	△ 171	△ 168	△ 174	△ 145	△ 275	△ 212

資料：茨城県の人口

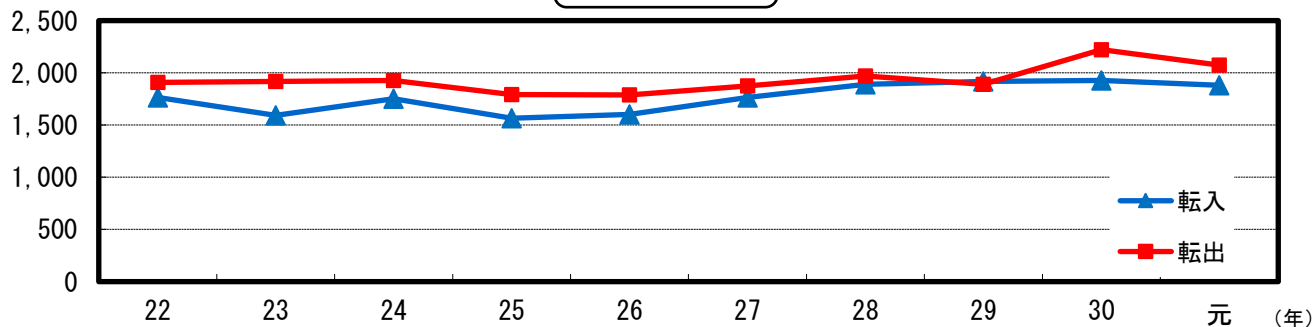
(人)

自然動態



(人)

社会動態

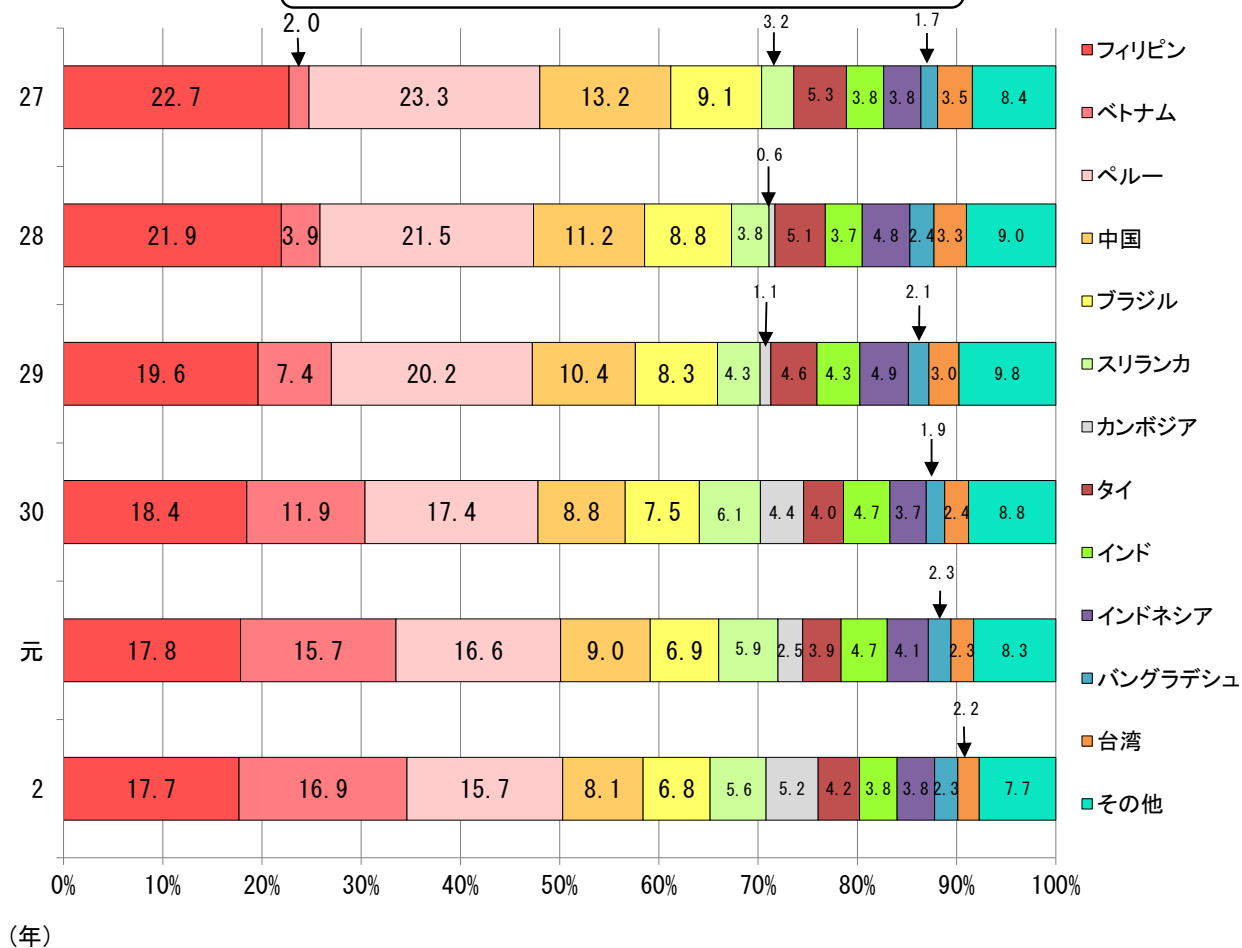


各年4月1日現在(単位:人)

区 分	平成 27 年	28 年	29 年	30 年	31 年	2 年
総数	1,544	1,648	1,765	1,999	2,018	2,115
フィリピン	351	361	346	368	359	374
ベトナム	31	64	130	237	316	357
ペルー	359	354	357	347	336	332
中国	204	184	183	175	182	171
ブラジル	141	146	146	149	139	145
スリランカ	50	62	76	122	120	119
カンボジア	0	10	19	89	50	111
タイ	82	85	82	80	78	88
インド	58	61	76	95	96	80
インドネシア	58	79	86	75	83	80
バングラデシュ	26	40	37	37	46	49
台湾	54	54	53	48	46	46
その他	130	148	174	177	167	163

資料：市民課

国籍別外国人登録者の推移



6

年齢3区分別人口及び指数

令和2年1月1日現在(単位:人)

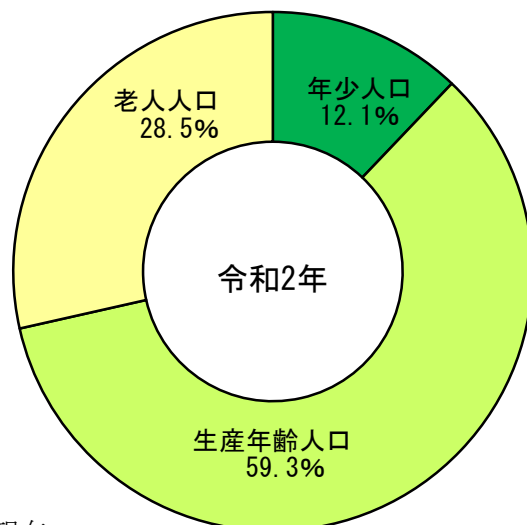
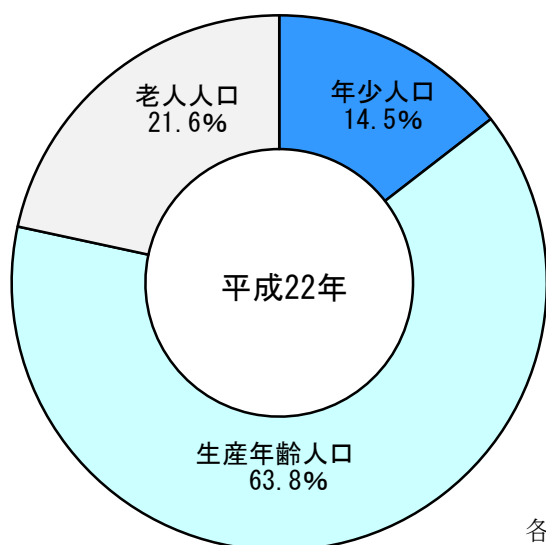
区 分	総 数	0～14歳 (年少人口)		15～64歳 (生産年齢人口)		65歳以上 (老年人口)		年少人 口指数	老人人 口指数	従属人 口指数	老年化 指数
		計(A)	%	計(B)	%	計(C)	%	A/B	C/B	(A+C)/B	C/A
茨 城 県	2,866,325	339,042	12.0	1,658,112	58.5	835,539	29.5	20.4	50.4	70.8	246.4
県西地区	537,084	62,144	11.6	311,940	58.3	160,930	30.1	19.9	51.6	71.5	259.0
下 妻 市	41,861	5,073	12.1	24,834	59.3	11,938	28.5	20.4	48.1	68.5	235.3

※総数は年齢不詳分を含む。年齢別割合は年齢不詳を除いて算出

資料：茨城県の人口

※県西地区：古河市 結城市 下妻市 常総市 筑西市 坂東市 桜川市 結城郡(八千代町) 猿島郡(五霞町、境町)

下妻市の年少・生産年齢・老人人口割合の比較



各年1月1日現在

用語解説

年少人口

通常、年齢15歳未満の人口で幼年少人口ともいう。年少人口は義務教育の関係から0～14歳人口を指すことになっているが、近年わが国では高学歴化が進んで、生産年齢人口の下限を15歳から20歳位に上げる考え方が出てきているので、その場合は0～19歳人口となる。

生産年齢人口

青壮年人口とも呼ばれる働き盛りの人口のことで、その多くが労働力として生産活動を行っているところから、経済的観念が入り込んでそう呼ばれているが、実際には働いているかどうかは特に問われない。現在一般的には(国連の区分でもある)、生産年齢人口の下限は15歳以上、上限は65歳未満とされている。

老年人口

通常は、年齢65歳以上の人口を老年人口としている。従前は60歳以上でとっていたが、平均余命の伸長や年齢の関数としての心身の機能と能力の変化や、老年社会保障の開始年齢の変遷などを考慮して、日本を始め先進国においては、65歳以上の人口を老年人口とすることが一般となっている。



資料：『統計小辞典』より抜粋

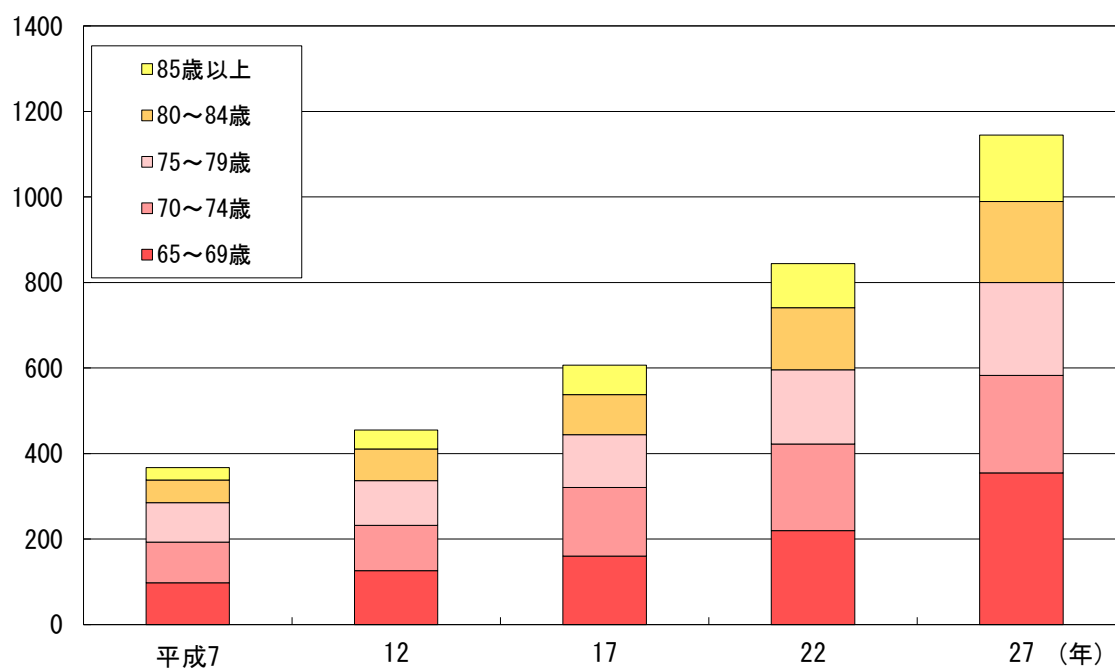
各年10月1日現在（単位：世帯）

区 分		総 数	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
平成7年	合計	367	98	95	92	53	29
	男	92	40	21	12	10	9
	女	275	58	74	80	43	20
12年	合計	455	126	106	105	74	44
	男	114	48	26	24	8	8
	女	341	78	80	81	66	36
17年	合計	607	160	161	123	94	69
	男	184	69	51	33	18	13
	女	423	91	110	90	76	56
22年	合計	844	220	202	174	145	103
	男	309	126	83	49	36	15
	女	535	94	119	125	109	88
27年	合計	1145	355	228	217	189	156
	男	483	210	105	74	50	44
	女	662	145	123	143	139	112

資料：国勢調査

単身高齢者世帯数

(世帯)



区分	夜間人口	昼間人口	流出人口		流入人口		昼夜間人口 比率(%)
			通勤者	通学者	通勤者	通学者	
昭和50年	37,361	37,742	3,460	918	3,032	1,727	101%
55年	39,337	39,678	4,751	998	4,478	1,612	100.9%
60年	41,505	41,144	6,081	1,140	5,340	1,520	99.1%
平成2年	42,701	42,007	7,734	1,519	6,839	1,720	98.4%
7年	45,395	44,517	9,267	1,643	8,642	1,390	98.1%
12年	46,544	46,339	10,254	1,548	10,245	1,352	99.6%
17年	46,435	44,873	11,475	1,378	9,947	1,344	96.6%
22年	44,987	43,334	10,157	1,286	8,576	1,214	96.3%
27年	43,293	42,663	10,049	1,235	9,461	1,193	98.5%

※平成17年以前のデータについては、旧下妻市と旧千代川村を合算した数値

資料：国勢調査

用語解説

夜間人口（国勢調査人口）

調査時に調査の地域に常住している人口である。

昼間人口

就業者または通学者が従業・通学している従業地・通学地による人口であり、従業地通学地集計の結果を用いて算出された人口である。

算出方法：夜間人口－流出人口＋流入人口

流入人口

他の区域から当該区域へ通勤・通学する人口をいう。

流出人口

当該地域から他の区域へ通勤・通学する人口をいう。

昼夜間人口比率

昼夜間人口比率は、夜間人口100人当たりの昼間人口の割合であり100を超えているときは通勤・通学人口の流入超過、100を下回っているときは流出超過を示している。



各年10月1日現在

区 分	総 人 口 (人)	総 面 積 (k m ²)	人 口 集 中 地 区			総人口に 占める 集中地区 人口割合 (%)	総面積に 占める 集中地区 面積 (%)
			人 口 (人)	面 積 (k m ²)	人口密度 (人／k m ²)		
昭和45年	27,699	61.63	—	—	—	—	—
50年	29,235	61.63	5,028	1.2	4,190.0	17.2	1.95
55年	30,731	61.63	7,313	2.1	3,482.2	23.8	3.41
60年	32,642	61.63	7,244	2.1	3,449.5	22.2	3.41
平成2年	33,731	61.04	7,003	2.0	3,501.5	20.8	3.28
7年	36,115	61.05	7,335	2.1	3,543.5	20.3	3.44
12年	37,008	61.05	6,620	1.95	3,394.9	17.9	3.19
17年	36,895	61.05	6,623	2.01	3,295.0	18.0	3.29
22年	44,987	80.88	6,411	2.01	3,189.6	14.3	2.49
27年	43,293	80.88	6,147	1.93	3,185.0	14.2	2.39

※平成17年以前は旧千代川村に人口集中地区がないため、旧下妻市のみのデータ

資料：国勢調査

用語解説

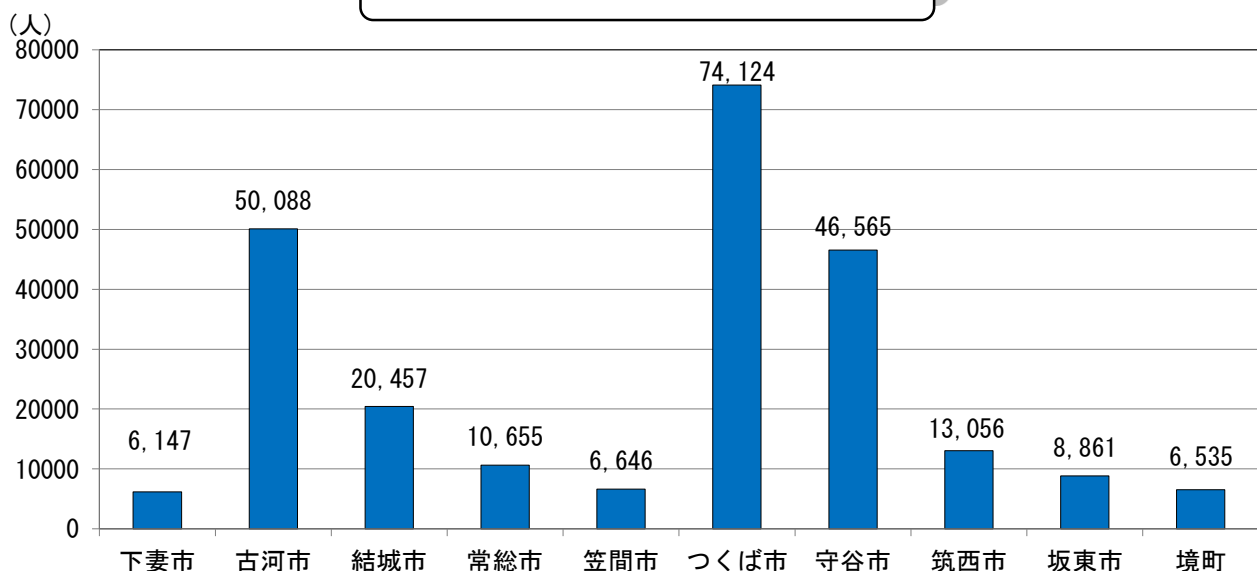
人口集中地区（D I D）とは・・・？

“人口集中地区”は、英訳は“Densely Inhabited District”であるため、D I Dと略称されている統計地域である。いわば、広い意味の市街地に相当し、①市区町村の境域内において人口密度の高い（約4000人／km²以上の）国勢調査区が集合して、②人口5000人以上を数える地域と定義される。

この人口集中地区が設定され、その統計が作成されるようになった直接の契機は、1953年に施行された町村合併促進法によって、市町村の合併が急激におこなわれ、とくに、“市”の場合、その周辺の実質的には農村地域である“町村”をその市域として含むことになったため、従来、都市地域とみなして用いられてきた“市”の地域（市部）の統計が、とくに55年以降、かならずしも実質的な都市地域としての実態を示さなくなってきたことによる。

資料：「地域人口分析の方法」より抜粋

近隣市町村人口集中地区人口



資料：平成27年国勢調査

平成27年10月1日現在(単位:人)

区分	総数	就業者	通学者	区分	総数	就業者	通学者
市内常住※	24,192	22,200	1,992				
市内で従業・通学	12,238	11,445	793				
自宅	3,191	3,191	－				
自宅外	9,047	8,254	793	県外	1,237	907	330
市外で従業・通学※	11,271	10,115	1,156	栃木県	455	386	69
県内	9,961	9,142	819	小山市	246	207	39
つくば市	2,417	2,297	120	宇都宮市	52	33	19
筑西市	2,005	1,809	196	真岡市	44	44	－
常総市	1,687	1,625	62	野木町	21	21	－
八千代町	867	739	128	栃木市	20	19	1
古河市	586	562	24	その他の市町村	72	62	10
結城市	490	415	75	東京都	335	219	116
土浦市	407	327	80	千代田区	48	33	15
坂東市	403	399	4	新宿区	28	17	11
桜川市	220	174	46	港区	26	25	1
境町	163	152	11	文京区	20	8	12
つくばみらい市	157	157	－	江東区	20	19	1
守谷市	131	128	3	その他の市町村	193	117	76
水戸市	113	79	34	千葉県	186	126	60
取手市	64	46	18	柏市	50	38	12
牛久市	36	33	3	野田市	33	31	2
かすみがうら市	32	30	2	松戸市	27	7	20
阿見町	32	27	5	流山市	13	13	－
石岡市	29	28	1	その他の市町村	63	37	26
龍ヶ崎市	24	22	2	埼玉県	173	127	46
笠間市	23	23	－	さいたま市	35	24	11
五霞町	15	15	－	越谷市	16	12	4
茨城町	13	13	－	三郷市	13	13	－
小美玉市	11	11	－	草加市	13	8	5
日立市	6	3	3	その他の市町村	96	70	26
稲敷市	6	6	－	神奈川県	33	15	18
ひたちなか市	5	5	－	川崎市	13	10	3
美浦村	3	3	－	横浜市	10	3	7
行方市	2	2	－	その他の市町村	10	2	8
その他の市町村	14	12	2	その他の都道府県	55	34	21

※従業地・通学地「不詳」を含む

資料：国勢調査

平成27年10月1日現在(単位:人)

区分	総数	就業者	通学者	区分	総数	就業者	通学者
市内の 就業者・通学者※	23,570	21,611	1,959				
市内から従業・通学	12,238	11,445	793				
自宅	3,191	3,191	-				
自宅外	9,047	8,254	793				
市外から従業・通学	10,576	9,460	1,116				
県内	9,918	8,811	1,107				
筑西市	2,860	2,660	200				
つくば市	1,482	1,245	237				
八千代町	1,303	1,159	144				
常総市	1,143	983	160	県外	658	649	9
古河市	663	569	94	栃木県	303	295	8
桜川市	618	539	79	小山市	148	142	6
結城市	568	499	69	真岡市	51	51	-
坂東市	351	308	43	野木町	22	20	2
土浦市	165	162	3	下野市	19	19	-
守谷市	141	113	28	宇都宮市	18	18	-
境町	120	90	30	その他の市町村	45	45	-
つくばみらい市	119	104	15	千葉県	129	128	1
取手市	63	61	2	野田市	37	37	-
牛久市	46	46	-	柏市	34	34	-
石岡市	41	41	-	流山市	11	11	-
笠間市	38	38	-	松戸市	11	10	1
かすみがうら市	38	38	-	我孫子市	8	8	-
阿見町	33	32	1	その他の市町村	28	28	-
水戸市	28	28	-	埼玉県	127	127	-
龍ヶ崎市	20	19	1	さいたま市	18	18	-
小美玉市	11	11	-	春日部市	13	13	-
那珂市	8	8	-	越谷市	12	12	-
ひたちなか市	7	7	-	久喜市	11	11	-
稲敷市	6	6	-	幸手市	10	10	-
行方市	6	6	-	その他の市町村	63	63	-
茨城町	5	5	-	東京都	42	42	-
五霞町	5	4	1	群馬県	16	16	-
その他の市町村	30	30	-	その他都道府県	41	41	-

※従業地・通学地「不詳」を含む

資料：国勢調査

令和元年10月1日現在(単位:世帯、人)

市 町 村 名	世 帯 数	1世帯当たり 人 員	人 口			面 積 (Km ²)	人 口 密 度 (1Km ² につき)
			総 数	男	女		
茨 城 県	1, 173, 307	2. 44	2, 868, 041	1, 432, 563	1, 435, 478	6, 097. 39	470. 4
水 戸 市	122, 116	2. 21	269, 661	132, 170	137, 491	217. 32	1, 240. 8
日 立 市	78, 337	2. 25	176, 069	87, 833	88, 236	225. 86	779. 5
土 浦 市	60, 163	2. 30	138, 517	69, 113	69, 404	122. 89	1, 127. 2
古 河 市	55, 580	2. 51	139, 274	69, 753	69, 521	123. 58	1, 127. 0
石 岡 市	28, 048	2. 61	73, 110	36, 196	36, 914	215. 53	339. 2
結 城 市	19, 229	2. 64	50, 817	25, 467	25, 350	65. 76	772. 8
龍ヶ崎 市	31, 880	2. 41	76, 741	38, 223	38, 518	78. 55	977. 0
下 妻 市	15, 798	2. 66	41, 964	21, 081	20, 883	80. 88	518. 8
常 総 市	21, 668	2. 75	59, 647	29, 806	29, 841	123. 64	482. 4
常陸太田市	19, 308	2. 53	48, 758	23, 751	25, 007	371. 99	131. 1
高 萩 市	11, 603	2. 40	27, 863	13, 798	14, 065	193. 58	143. 9
北 茨 城 市	16, 903	2. 49	42, 122	20, 930	21, 192	186. 80	225. 5
笠 間 市	29, 060	2. 56	74, 334	36, 405	37, 929	240. 40	309. 2
取 手 市	45, 235	2. 31	104, 667	51, 361	53, 306	69. 94	1, 496. 5
牛 久 市	34, 653	2. 44	84, 637	41, 742	42, 895	58. 92	1, 436. 5
つくば 市	107, 493	2. 24	240, 987	121, 833	119, 154	283. 72	849. 4
ひたちなか市	64, 245	2. 41	155, 080	78, 404	76, 676	99. 96	1, 551. 4
鹿 嶋 市	28, 682	2. 35	67, 448	35, 041	32, 407	106. 02	636. 2
潮 来 市	10, 727	2. 59	27, 807	13, 829	13, 978	71. 40	389. 5
守 谷 市	27, 285	2. 48	67, 696	34, 115	33, 581	35. 71	1, 895. 7
常陸大宮市	16, 071	2. 48	39, 904	19, 679	20, 225	348. 45	114. 5
那 珂 市	20, 791	2. 57	53, 361	25, 892	27, 469	97. 82	545. 5
筑 西 市	37, 194	2. 71	100, 816	49, 955	50, 861	205. 30	491. 1
坂 東 市	18, 075	2. 87	51, 903	26, 374	25, 529	123. 03	421. 9
稲 敷 市	14, 692	2. 71	39, 854	19, 906	19, 948	205. 81	193. 6
かすみがうら市	15, 777	2. 59	40, 833	20, 693	20, 140	156. 60	260. 7
桜 川 市	13, 695	2. 90	39, 692	19, 645	20, 047	180. 06	220. 4
神 栖 市	40, 183	2. 37	95, 370	49, 426	45, 944	146. 97	648. 9
行 方 市	11, 331	2. 88	32, 604	16, 141	16, 463	222. 48	146. 5
鉾 田 市	18, 371	2. 53	46, 415	23, 651	22, 764	207. 60	223. 6
つくばみらい市	19, 742	2. 58	50, 870	25, 562	25, 308	79. 16	642. 6
小 美 玉 市	18, 175	2. 71	49, 200	24, 815	24, 385	144. 74	339. 9
八 千 代 町	7, 154	2. 97	21, 214	11, 106	10, 108	58. 99	359. 6
五 霞 町	2, 980	2. 79	8, 319	4, 199	4, 120	23. 11	360. 0
境 町	8, 663	2. 78	24, 098	12, 208	11, 890	46. 59	517. 2

資料：茨城県の人口